

申13号

2025年度夏季手当に関する申し入れ

- 1 基準内賃金の **3.2ヶ月** とすること
- 2 支払いについては2025年6月27日までとすること
- 3 回答については2025年3月11日から14日までとすること

夏季手当の最大の考慮要素は 組合員・社員の奮闘と努力だ！

昨年の夏季手当は2.7ヶ月の低額回答でしたが、「ベア等による基準内賃金の増加による押し上げ効果」を持ち出し、前年度の基準内賃金と比較し2.83ヶ月相当であると強調しました。年末手当は「運輸収入はコロナ前との比較で約94%の水準」「定期収入はコロナ前の8割程度」「中長距離を中心に伸び悩む」「旺盛なインバウンド需要を取り込めていない」などの理由で、2.8ヶ月+0.1ヶ月の低額回答でした。



第3四半期決算は増収増益であり、支払い能力はあります。年末年始輸送や鉄道営業収入も対前年比を超えています。この結果をつくり出したのは組合員・社員の奮闘と努力の賜物です。組合員・社員が第一線で苦闘・奮闘してきた過程を経営陣は見るべきです。数字に表れない現場の努力があってこそその数値であることを認識するべきです。

年間6ヶ月以上の期末手当の獲得・夏季手当
満額獲得に向けてたたかいを推し進めよう